

【田原市博物館】

テーマ展「開業100年 渥美線展」  
(その1)

令和6年7月27日(土)～9月29日(日)  
企画展示室1

	資料名	年代	所蔵	備考	
第1章 100年前、なぜ鉄道を作ろうとしたのか？	行先表示板	1997(平成9)年まで	個人蔵	電車の前面に取り付けたもの	
	植田駅を発車する電車(モ2301+ク1301、写真パネル)	1971(昭和46)年	元写真は豊橋鉄道蔵		
	大崎屋久右衛門引札(複製)	明治時代	豊橋市美術博物館蔵		
	牟呂港(写真パネル)	1915(大正4)年		『渥美』1915刊より	
	田原港(写真パネル)	1935(昭和10)年ごろ	元写真は個人蔵	鈴木政一氏撮影	
	軌道布設特許願(複製、部分)	1909(明治42)年	元資料は国立公文書館蔵		
	豊橋市小字入明細図(複製)	1927(昭和2)年	元資料は豊橋市美術博物館蔵	地図下部に渥美線が見える	
	陸軍第十五師団本部(写真パネル)	1915(大正4)年		『渥美』1915刊より	
	高師原二於ケル陣中勤務ノ査閲(写真パネル)	昭和時代初期	個人蔵	絵はがき	
	三河セメント株式会社(写真パネル)	1915(大正4)年		『渥美』1915刊より	
	会社合併電気事業譲渡終了届	1921(大正10)年	個人蔵		
	電灯契約二関スル綴	1920(大正9)年	個人蔵		
	渥美電気株式会社会社成立届	1918(大正7)年	個人蔵		
	電灯案内	1918(大正7)年	個人蔵		
	ケーブルの長い傘付き電灯	昭和時代初期？			
	「連絡汽船 のりかえ」の看板	大正時代後期	蒲郡市博物館蔵		
	参宮汽船株式会社リーフレット	1920(大正9)年ごろ	個人蔵		
	蒲郡渡船場(写真パネル)	大正時代後期	元写真は蒲郡市博物館蔵		
	蒲郡海岸通り・渡船場付近(写真パネル)	大正時代後期	元写真は蒲郡市博物館蔵		
	坂本箕山著『神谷伝兵衛』	2018(平成30)年刊 1921(大正10)年出版の復刻		東洋遊園地の事業について詳しい説明がある	
	馬草港(写真パネル)	1934(昭和9)年		『渥美郡勢総覧』1935刊より	
	東洋遊園地が買収した馬草港近隣の山々の現在(写真パネル)	現代			
	鳥羽港桶の山公園	1920(大正9)年ごろ	個人蔵	絵はがき	
	渥美軌道株金徴収簿	1923(大正12)年		村松区長による作成	
	渥美電鉄株式会社設立趣意書	1921(大正10)年		石神区旧蔵	
	渥美電鉄払込貸金徴収簿	1922(大正11)年		小塩津区旧蔵	
	渥美電鉄株式会社 第1回事業報告書	1922(大正11)年		渥美電鉄作成	
	牟呂吉田村通達	1922(大正11)年	愛知大学総合郷土研究所蔵	牟呂吉田村長 土倉市平	
	渥美電鉄株式会社株式申込書	1921(大正10)年	愛知大学総合郷土研究所蔵	牟呂吉田村 榊原信一	
	第2章 渥美線と渥美半島の100年間を振り返る	渥美電鉄株式会社広告(写真パネル)	1929(昭和4)年		『渥美郡商工案内』(1929刊)より
		辞令 雇二任用シ日給金壹円拾銭ヲ給ス	1924(大正13)年	豊橋鉄道蔵	
		無料乗車券御下付請求書	1926(大正15)年		
		東海道線豊橋駅・吉田駅・新豊橋発時間表	昭和時代初期		
田原駅に停車中の電車(写真パネル)		1924(大正13)年ごろ		河合写真館撮影	
初代三河田原駅駅舎(写真パネル)		1934(昭和9)年		『渥美郡勢総覧』1935刊より	
農作物の出荷中(写真パネル)		1934(昭和9)年		『渥美郡勢総覧』1935刊より	
田原のまちなか航空写真(写真パネル)		1927(昭和2)年		高畑米一(陸軍航空隊)撮影	
初代三河田原駅と駅前のまちなみジオラマ		設定時期:1928(昭和3)年春			
新豊橋駅に停車中のデハ1001号と向山遊園		昭和時代初期	豊橋アーカイブス(豊橋市こども未来館ココニコ)蔵		
電車がいない状態の新豊橋駅		昭和時代初期	豊橋アーカイブス(豊橋市こども未来館ココニコ)蔵		
渥美電鉄が鉄道省に提出した小池一高師間の付け替えを示した図面(部分)		1930(昭和5)年	元資料は国立公文書館		
現在の高師口交差点付近を通過中のデボハ1形と貨車		1925(大正14)～1930(昭和5)年	豊橋アーカイブス(豊橋市こども未来館ココニコ)蔵		
教導学校前通り(写真パネル)		1935(昭和10)年ごろ	元資料は豊橋市美術博物館蔵		
豊橋演習廠舎 高師教導学校前通り(写真パネル)	1935(昭和10)年ごろ	元資料は豊橋市美術博物館蔵			

	資料名	年代	所蔵	備考
第2章 渥美線と渥美半島の100年間を振り返る	片浜海水浴場	昭和時代初期		河合写真館、大塚写真館撮影
	豊橋自動車運行地図	1927(昭和2)年	個人蔵	
	昭和8年上半年期 第22回営業報告書	1933(昭和8)年		
	労働闘争を繰り広げる渥美電鉄社員たち(写真パネル)	1933(昭和8)年～1934(昭和9)年ごろ	元写真は個人蔵	
	出征を見送る 三河田原駅(写真パネル)	1937(昭和12)年ごろ	元写真は個人蔵	鈴木政一氏撮影
	駅前を歩く皇紀2600年記念パレード(写真パネル)	1940(昭和15)年	元写真は個人蔵	鈴木政一氏撮影
	雪の渥美線(デホハ1形)	1935(昭和10)年ごろ	元写真は個人蔵	小池・柳生橋間／花田駅
	汽車・電車時間表	1940(昭和15)年		
	辞令 準社員に任ず	1943(昭和18)年	個人蔵	名古屋鉄道作成
	電信符号表	1943(昭和18)年ごろ	個人蔵	鉄道省の研修で使用
	三河田原駅建設図面(複製)	1946(昭和21)年	元資料は豊橋鉄道蔵	翌年に駅舎は建設された
	電車到着後の三河田原駅(写真パネル)	1954(昭和29)年	元写真は個人蔵	鈴木政一氏撮影
	三河田原駅ホームと電車	1954(昭和29)年	元写真は個人蔵	鈴木政一氏撮影
	発車を待つ電車(モ1051)(写真パネル)	1954(昭和29)年	元写真は個人蔵	鈴木政一氏撮影、三河田原駅
	電車に取り付けた木札(運転士・車掌)	昭和時代	個人蔵	
	豊鉄の歌レコード	昭和時代	個人蔵	
	社章	不明	豊橋鉄道蔵	
	タブレットキャリア(渥美線で使用していたもの)	1969(昭和44)年まで	豊橋鉄道蔵	
	タブレットキャリア(田口線で使用していたもの)	1968(昭和43)年まで	豊橋鉄道蔵	
	印字機	1954(昭和29)年製造	豊橋鉄道蔵	
	改札バサミ	昭和時代	豊橋鉄道蔵	
	合図用カンテラ	昭和時代	豊橋鉄道蔵	
	豊橋鉄道制帽	昭和時代後期	個人蔵	
	発車を待つ電車(モ1202+ク1505、写真パネル)	1960(昭和35)～1965(昭和40)年ごろ	元写真は名古屋鉄道蔵	
	新豊橋駅(写真パネル)	1960(昭和35)～1965(昭和40)年ごろ	元写真は名古屋鉄道蔵	2点
	バスと並走する電車(写真パネル)	1960(昭和35)～1965(昭和40)年ごろ	元写真は名古屋鉄道蔵	南栄・高師間
	居並ぶクリームに赤帯の電車たち(写真パネル)	1988(昭和63)年	元写真は個人蔵	鈴木萬年氏撮影、三河田原駅
	団体／回送表示板	1997(平成9)年まで	個人蔵	
	列車種別標(回送)	1997(平成9)年まで	個人蔵	
	電車の前照灯	昭和時代?	豊橋鉄道蔵	
	プラスチック製名札	昭和時代中期	個人蔵	
	Nゲージ鉄道模型 豊橋鉄道1730形2両セット	2007(平成19)年	個人蔵	TOMYTEC鉄道コレクション
	Nゲージ鉄道模型 モ1721+モ1771	2007(平成19)年	個人蔵	TOMYTEC鉄道コレクション
	Nゲージ鉄道模型 モ1701+ク1751	2007(平成19)年	個人蔵	TOMYTEC鉄道コレクション
	Nゲージ鉄道模型 モ1903+モ1953	2007(平成19)年	個人蔵	TOMYTEC鉄道コレクション
	渥美線 1810形導入記念乗車券	1979(昭和54)年	個人蔵／NRA蔵	
	渥美線冷房車両 モ1901号・モ1951号 登場記念乗車券	1986(昭和61)年	個人蔵／NRA蔵	
	渥美線冷房車両 モ1902号・モ1952号 登場記念乗車券	1987(昭和62)年	個人蔵	
	高師駅停車中の1800形(モ1801+モ1851、写真パネル)	1974(昭和49)年	元写真は豊橋鉄道蔵	
	1800形車内写真(写真パネル)	1997(平成9)年	元写真は豊橋鉄道蔵	
	上り電車(モ1721+モ1771、写真パネル)	1971(昭和46)年	豊橋アーカイブス(豊橋市こども未来館ココニコ)	柳生橋・小池間
	高師駅に入線する電車(モ1602+モ1601、写真パネル)	1974(昭和49)年	元写真は豊橋鉄道蔵	
	めったに見られぬ渥美線車両(モ1731+ク2731)	1975(昭和50)年	NRA蔵	
	南栄駅(写真パネル)	1970(昭和45)年ごろ	元写真は豊橋鉄道蔵	
	芦原駅(写真パネル)	1974(昭和49)年	元写真は豊橋鉄道蔵	
柳生橋駅(写真パネル)	2006(平成18)年	元写真は個人蔵	鈴木萬年氏撮影	
杉山駅に到着する電車(モ681+ク2241、写真パネル)	1961(昭和36)年	NRA蔵	J.W.ヒギンズ撮影	
柳生橋停留場建築設計図(複製)	1928(大正3)年	元資料は国立公文書館蔵		
渥美線行先表示幕(急行 三河田原など)	1997(平成9)年まで	個人蔵		

	資料名	年代	所蔵	備考
第2章 渥美線と渥美半島の 100年間を振り返る	列車種別標(急行)	1997(平成9)年まで	個人蔵	
	渥美線電車時刻表	1973(昭和48)年	NRA蔵	
	渥美線電車時刻表	1975(昭和50)年	個人蔵	
	上り急行電車(モ1801+モ1851、写真パネル)	1973(昭和48)年	元写真はNRA蔵	J.W.ヒギンズ氏撮影、植田・ 芦原間
	上り急行電車(モ1771+モ1721、写真パネル)	1970(昭和45)年		小早川秀樹氏撮影、柳生橋・ 新豊橋間
	やくま台の宅地分譲案内ポスター(写真パネル)	1971(昭和46)年	元資料は豊橋鉄道蔵	
	紙田川橋梁を渡るデキ401牽引の下り貨物列車	1977(昭和52)年	個人蔵	服部重敬氏撮影、老津・杉山 間
	ハクサイを貨車に積み込む作業中(写真パネル)	1975(昭和50)年ごろ		『高師風土記』(1976)より 豊橋市立高師小学校提供
	辞令 貨物係(三河田原駅勤務)ヲ命ズ	1932(昭和7)年	豊橋鉄道蔵	渥美電鉄作成
	運送状 不二材20個	1927(昭和2)年		神戸村作成
	セメント工場への引き込み線 平面図	1955(昭和30)年ごろ	豊橋鉄道蔵	
	豊橋鉄道調査課時報	1960(昭和35)年	設楽町奥三河郷土館蔵	
	小野田セメント工場正門(写真パネル)	1955(昭和30)年ごろ	元写真は個人蔵	鈴木政一氏撮影
	貨車にセメントを積み込み中(写真パネル)	1969(昭和44)年		
	貨物列車に取り付けた後部標識	昭和時代	個人蔵	
	貨車をけん引するデキ351(写真パネル)	1968(昭和43)年		小早川秀樹氏撮影、小池・大 学前間。
	貨車に取り付けた荷札	1980年代前半?	個人蔵	
	事業用 貨物通知書用封筒	1980年代前半?	個人蔵	三河田原駅発元善光寺駅行き
	夏の大清水駅(写真パネル)	1960(昭和35)年ごろ	元写真は個人蔵	4点
	貨車の入れ換え作業中(デキ151ほか、写真パネル)	1960(昭和35)年ごろ		小早川秀樹氏撮影、高師駅
	製材を運ぶ電気機関車(デキ451、写真パネル)	1970(昭和45)年ごろ		小早川秀樹氏撮影、老津駅
	デキ401牽引の下り貨物列車(写真パネル)	1977(昭和52)年	元写真は個人蔵	服部重敬氏撮影、大清水・老 津間
	デキ451けん引の下り貨物列車(写真パネル)	1961(昭和36)年	元写真は個人蔵	服部重敬氏撮影、杉山・現や くま台間
	デキ1001けん引の上り貨物列車(写真パネル)	1961(昭和36)年	NRA蔵	J.W.ヒギンズ氏撮影、小池・ 柳生橋間
	単行のED4号(写真パネル)	1961(昭和36)年	NRA蔵	J.W.ヒギンズ氏撮影、現 向ヶ丘駅付近
	貨物さよならイベント開催(写真パネル)	1984(昭和59)年	元写真は豊橋鉄道蔵	三河田原駅
	小荷物切符	1976(昭和51)年	個人蔵	2点
	日出温室組合・伊良湖温室園芸組合 温室メロンパッケージ	昭和時代中期	個人蔵	
	新聞輸送票	1954(昭和29)年	タカサキ新聞蔵	4点
	鉄道小荷物台帳(田口線)	1962(昭和37)年	設楽町奥三河郷土館蔵	2点
	老津駅にあった鉄道手小荷物窓口(写真パネル)	1984(昭和59)年ごろ	元写真は豊橋鉄道蔵	
	さよなら貨物列車記念乗車券	1984(昭和59)年	NRA蔵	
	三代目三河田原駅駅舎建設中(写真パネル)	1994(平成6)年	元写真は豊橋鉄道蔵	
	地下線に入っていく電車(写真パネル)	2024(令和6)年	元写真は個人蔵	愛知大学前・小池間
	配線変更直前(写真パネル)	1988(昭和63)年	元写真は個人蔵	内山知之氏撮影
	愛知大学構内の仮線を走る電車(写真パネル)	1988(昭和63)年	元写真は個人蔵	内山知之氏撮影
	地下線完成後の渥美線(写真パネル、2点)	1988(昭和63)年	元写真は個人蔵	内山知之氏撮影
	渥美線電車時刻表	1992(平成4)年	個人蔵	
	1500V開業式で3色そろい踏みした7300系電車(写真パネル)	1997(平成9)年	元写真は豊橋鉄道蔵	三河田原駅
	1500V車 7300系が走る(写真パネル)	2000(平成12)年	豊橋アーカイブス(豊橋市こ ども未来館ココニコ)	小池・柳生橋間
定期PR紙「豊鉄」No.160	1997(平成9)年	NRA蔵		
新豊橋駅駅舎(写真パネル)	1999(平成11)年	豊橋アーカイブス(豊橋市こ ども未来館ココニコ)		
新豊橋駅移設工事中(写真パネル)	2008(平成20)年	元写真は豊橋鉄道蔵		
新豊橋駅に降り立つ人々(写真パネル)	現代	元写真は豊橋鉄道蔵		
渥美線新豊橋新駅開業記念タオル	2008(平成20)年	個人蔵		
渥美線新豊橋駅開業記念ヘッドマーク	2008(平成20)年	豊橋鉄道蔵		

	資料名	年代	所蔵	備考
第2章 渥美線と渥美半島の100年間を振り返る	渥美線7300形「なのはな号」2002.3.31乗車証明書	2002(平成14)年	豊橋鉄道蔵	
	田原市誕生記念切符	2002(平成14)年	個人蔵/豊橋鉄道蔵	
	豊橋鉄道渥美線 1800形電車下敷き	2010(平成22)年	個人蔵	
	新1800形デビューネクタイピン	2000(平成12)年	個人蔵	
	早暁に発車を待つ1800系(写真パネル)	2006(平成18)年	個人蔵	鈴木萬年氏撮影、三河田原駅
	三河田原駅発田園調布行き?(写真パネル)	2001(平成13)年	元写真は豊橋鉄道蔵	三河田原駅
	カラフルトレイン菜の花号(写真パネル)	2013(平成25)年	元写真は豊橋鉄道蔵	三河田原駅
	だいこんの花咲く(写真パネル)	2013(平成25)年	渥美半島観光ビューロー提供	仲根英之氏撮影、豊島・やくま台間
	Nゲージ鉄道模型 豊橋鉄道1800系3両セットA	2007(平成19)年	個人蔵	
	Nゲージ鉄道模型 豊橋鉄道1800系3両セットC「菜の花」		個人蔵	
	豊橋鉄道 渥美線ガイドブック	2014(平成26)年	個人蔵	
	カラフルトレイン 渥美線1日フリー乗車券	2014(平成26)年	個人蔵	
	豊橋鉄道渥美線カラフルトレイン電車型キーライト		個人蔵	
	三河田原駅新駅舎完成記念乗車券	2013(平成25)年	個人蔵	
	4代目(現)三河田原駅舎透視図(写真パネル)		元写真は豊橋鉄道蔵	安藤忠雄事務所設計
	4代目(現)三河田原駅模型		田原市蔵	安藤忠雄事務所設計
	三河田原駅新駅舎完成記念乗車券	2013(平成25)年		
	祝三河田原駅新駅舎完成ポスター	2013(平成25)年		
	祭りの日の田原駅前(写真パネル)	1964(昭和39)年	元写真は個人蔵	田原市内在住の個人が撮影
	祭りの日の田原駅前(写真パネル)	2015(平成27)年		
4両編成で走る電車(ク2283+モ153ほか2両、写真パネル)	1967(昭和42)年			
デホハ1形車体図面(写真パネル)	1923(大正12)年	元資料は国立公文書館蔵	デホハ1形は名鉄渥美線時にも150形と改称	
雪の渥美線(デホハ1形、写真パネル)	1935(昭和10)年ごろ	元写真は個人蔵	小池・柳生橋間/花田駅	
博物館で見える電車の部品の	主幹制御器(マスター・コントローラ)	現役	豊橋鉄道蔵	
	車内用扇風機	現役	豊橋鉄道蔵	
	計器類(速度、電力、電圧、圧力)	現役	豊橋鉄道蔵	
	つり革(ばら号)	現役	豊橋鉄道蔵	
	運転席と運転席用扇風機	現役	豊橋鉄道蔵	
	作業用ヘルメット	現役	豊橋鉄道蔵	
三河田原駅で使っていた鉄道設備	信号機	2013(平成25)年まで使用		2台
	入換信号機	2013(平成25)年まで使用		
	ATS地上子	2013(平成25)年まで使用		
	ATSリレー	2013(平成25)年まで使用		
	犬釘	2013(平成25)年まで使用		
	内照式車止装置	2013(平成25)年まで使用		
その他	渥美線列車運行図表(ダイヤグラム)	1973(昭和48)年	NRA蔵	
	田原町合併30周年記念乗車券	1985(昭和60)年	個人蔵	
	渥美線1500V昇圧 さよなら記念乗車券 外2 台紙付き	1997(平成9)年	NRA蔵	
	渥美線モ1型四輪電動客車3両 設計変更認可申請ノ件(部分)	1942(昭和17)年	豊橋鉄道蔵	名古屋鉄道作成
	車体構造図	1942(昭和17)年	豊橋鉄道蔵	名古屋鉄道作成
	三河田原駅に停車中のデワ33(後デワ11)	1961(昭和36)年	NRA蔵	J.W.ヒギンズ氏撮影
	貨車を押し込むデワ11号 花田貨物駅	1984(昭和59)年	個人蔵	
	デワ11号の車内の様子(写真パネル)	1997(平成9)年	元写真は豊橋鉄道蔵	
	高師駅にて(写真パネル)	1960(昭和35)年ごろ	元写真は豊橋鉄道蔵	
	貨物の入替作業中(写真パネル)	1984(昭和59)年ごろ	元写真は豊橋鉄道蔵	
サンテパルクに移設されたデワ11号とデキ211号(写真パネル)	1997(平成9)年ごろ	元写真は豊橋鉄道蔵		

※ 表中のNRAは「特定非営利活動法人 名古屋レール・アーカイブス」の略です。

※ 所蔵者の記載がないものは田原市博物館の所蔵資料です。

# 田原市博物館

【田原市博物館】

テーマ展「開業100年 渥美線展」  
(その2)

令和6年7月27日(土)～9月29日(日)  
企画展示室2、研修室

	資料名	年代	所蔵	備考
第3章 半島の先端までいくはずだった？まぼろしに終わった建設計画	その先があることを感じさせた平成25年までの渥美線の終端部(写真パネル)	2004(平成16)年		三河田原駅
	川べりに遊ぶ子どもたちの背後に見える渥美線の盛り土と橋(写真パネル)	1935(昭和10)年ごろ	元写真は個人蔵	鈴木政一氏撮影、三河田原・加治(廃)間
	加治の丘を登る急勾配(写真パネル)	現代		三河田原・加治(廃)間
	加治駅跡の現在の様子(写真パネル)	現代		加治駅(廃)
	辞令 黒川原駅長ヲ命ズ	1936(昭和11)年	豊橋鉄道蔵	
	黒川原駅想像図(写真パネル)	2014(平成26)年		大野高裕氏作成
	渥美線第一工区 線路平面図	1936(昭和11)年ごろ	豊橋鉄道蔵	
	渥美線第二工区、第三工区 線路平面図	1936(昭和11)年ごろ	豊橋鉄道蔵	
	鉄道省熱海建設事務所 土地分筆図袋	1937(昭和12)年ごろ	愛知大学総合郷土研究所蔵	
	渥美線豊橋起点鉄道用地図 愛知県渥美郡泉村 同県同郡福江町	1937(昭和12)年ごろ		
	渥美線豊橋起点鉄道用地図 愛知県渥美郡福江町地内	1937(昭和12)年ごろ		
	渥美線豊橋起点鉄道用地図 愛知県渥美郡福江町 同県同郡伊良湖岬村地内	1937(昭和12)年ごろ		
	土地売渡証書 野田村村長 渥美源四郎(昭和12年 鉄道建設関係綴 其ノ吉より)	1937(昭和12)年		野田村
	鉄道用地調書	1937(昭和12)年		野田村
	鉄道敷地 小作料徴収原簿	1947(昭和22)年～1950(昭和25)年		野田村
	鉄道用地調書 泉村大字石神	1937(昭和12)年ごろ		石神村
	物件保証金請求書	1937(昭和12)年ごろ		石神村
	停車場誘致運動費明細書	1937(昭和12)年ごろ		石神地区に駅を誘致しようと地元住民が起こした運動にかかった経費を記したもの
	農道として使われていた渥美線路盤跡(写真パネル)	2004(平成16)年		大久保町、遺構は現存しない
	水路を渡るコンクリート橋(彦田橋梁、写真パネル)	現代		野田町
	斜面を削って作られた路盤跡(写真パネル)	現代		野田町
	斜面を固める人造石(写真パネル)	現代		野田町
	宇津江町にあった渥美線の路盤跡(左側、写真パネル)	1955(昭和30)年ごろ	元写真は個人蔵	鈴木政一氏撮影、遺構は現存しない
	斜面を固める人造石 宇津江・三河泉間(写真パネル)	現代		江比間町
	紺屋川に残る渥美線の橋台(写真パネル)	現代		江比間町
	駅の形がうかがえる伊川津駅予定地(写真パネル)	現代		伊川津町
	道路を通すための鉄道の橋脚(写真パネル)	1965(昭和40)年ごろ	元写真は個人蔵	石神町
	現存するコンクリート橋(写真パネル)	現代		石神町
	鉄道を走らせるために作った築堤から道路側を見る(写真パネル)	現代		石神町
	渥美線建設工事と思われる写真(写真パネル)	1938(昭和13)年	元写真は個人蔵	
	渥美線建設工事を知らせる新聞記事(写真パネル)	1938(昭和13)年	元資料は個人蔵	
	畑に残っているわずかな高低差からわかる渥美線路盤跡(写真パネル)	現代		古田町
三河福江駅予定地(写真パネル)	現代		福江町	
住宅地に残る鉄道用地を示す境界杭(写真パネル)	現代		福江町	
保美貝塚を通過する予定だったことを示す境界杭(写真パネル)	現代		保美町	

	資料名	年代	所蔵	備考
第3章	畑の細長い区画が、渥美線用地だったことを示す(写真パネル)	現代		中山町
	三河中山駅予定地の現在(中央に見える病院周辺、写真パネル)	現代		中山町
	終点・伊良湖岬駅予定地の現在(写真パネル)	現代		堀切町
	終点の最終端にある境界杭(写真パネル)	現代		堀切町
陸軍伊良湖射場	蒲郡駅に到着した物資(写真パネル)	昭和時代初期		
	小中山の港で荷揚げ中(写真パネル)	昭和時代初期		
	気象観測塔及び無線電信塔付近の線路(写真パネル)	昭和時代初期		
	小さな貨車を牽いて走るガソリン機関車(写真パネル)	昭和時代初期		
	簡易客車にのって構内を移動する作業員たち(写真パネル)	昭和時代初期		
	構内にはりめぐらされた線路(写真パネル)	昭和時代初期		
渥美線 あつた線路 に	石灰石採掘場からセメント工場までを結ぶトロッコ路線の踏切(写真パネル)	1935(昭和10)年ごろ	元写真は個人蔵	鈴木政一氏撮影、田原町南 晩田
	白谷鉱山で石灰石を搬出中(写真パネル)	昭和20年代	元写真は個人蔵	鈴木政一氏撮影、田原町又 は白谷町
	石炭積み出しのために海まで突き出たレール(写真パネル)	昭和20年代	元写真は個人蔵	鈴木政一氏撮影、白谷町
	山内商会から積み出されるたまり醤油(写真パネル)	1915(大正4)年		『渥美』1915刊より
三河湾、 伊勢湾遊覧が 流行る	参宮連絡船神風丸案内	1950(昭和25)年ごろ	個人蔵	
	水中翼船 王将・大鵬丸・隼丸	1962(昭和37)年又は翌年	個人蔵	名古屋鉄道作成
	詩情ゆたかな渥美半島 ご案内	1970(昭和45)年	個人蔵	名古屋鉄道作成
	伊良湖	1970(昭和45)年ごろ		
	海水浴は水中翼船で7/16~8/21 篠島・日間賀島・伊良湖へ	1977(昭和52)年	個人蔵	名鉄海上観光船作成
	名鉄ホーパークラフト	1969(昭和44)年		名鉄海上観光船作成
	愛知県国立公園 渥美半島	1955(昭和30)年ごろ		日曜特急「いらこ」の名がみえる
	日出の石門駐車場(写真パネル)	1955(昭和30)年~ 1965(昭和40)年ごろ	元写真は個人蔵	
	伊勢湾フェリーの就航(写真パネル)	1964(昭和39)年	元写真は個人蔵	
吉田初三郎「豊橋市とその附近」	1937(昭和12)年	個人蔵		
その他	銃撃後も活躍したモ152号(左側) 小池一柳生橋間(写真パネル)	1957(昭和32)年	元写真はNRA蔵	J.W.ヒギンズ氏撮影
	銃撃の現場に建つ慰霊碑(写真パネル)	現代		
	米軍機の識別一覧表(写真パネル)	1945(昭和20)年頃	元資料は個人蔵	田原警察署にあった防空監視哨で使用
	コロナにより発出された緊急事態宣言により渥美線が30年ぶりに30分に1本に(写真パネル)	2020(令和2)年	元写真は個人蔵	
	カラフルトレイン夜行列車特別ツアー(写真パネル)	2021(令和3)年	元写真は個人蔵	
	新豊橋駅に停車中の電車と少女(写真パネル)	1962(昭和37)年	元写真は個人蔵	藤井建氏撮影
	大きな器具を輸送するデキ201号(写真パネル)	1980(昭和55)年	元写真は豊橋鉄道蔵	
	渥美線唯一の電気機関車 ED1号(写真パネル)	1940(昭和15)年ごろ	元写真は個人蔵	豊橋鉄道がその後デキ201号と改称。
	渥美線600V車と1500V車の勢ぞろい(写真パネル)	1997(平成9)年	豊橋アーカイブス(豊橋こども未来館ココニコ)蔵	仲根英之氏撮影、高師駅
下り急行電車(モ1712ほか、写真パネル)	1984(昭和59)年ごろ	元写真は個人蔵		
渥美線の陸橋の下を通過する蒸気機関車と電気機関車(写真パネル)	1935(昭和10)年ごろ /2024(令和6)年	元写真は個人蔵		

※ 表中のNRAは「特定非営利活動法人 名古屋レール・アーカイブス」の略です。

※ 所蔵者に標記のないものは田原市博物館の所蔵資料です。

田原市博物館